

「常陽」燃料製造に係る実績

(データ集・記録集)

2005年1月

核燃料サイクル開発機構

東海事業所

本資料の全部または一部を複写・複製・転載する場合は、下記にお問い合わせください。

〒319-1184 茨城県那珂郡東海村村松4番地49  
核燃料サイクル開発機構  
技術展開部 技術協力課

電話: 029-282-1122 (代表)  
ファックス : 029-282-7980  
電子メール: jserv@jnc.go.jp

Inquiries about copyright and reproduction should be addressed to:  
Technical Cooperation Section,  
Technology Management Division,  
Japan Nuclear Cycle Development Institute  
4-49 Muramatsu, Tokai-mura, Naka-gun, Ibaraki 319-1184, Japan

© 核燃料サイクル開発機構  
(Japan Nuclear Cycle Development Institute)  
2005

「常陽」燃料製造に係る実績  
(データ集・記録集)

林 直美 \*1  
柳橋 勝美 \*2

要 旨

本資料は、サイクル機構（旧動燃を含む）が昭和 47 年から製造を開始した「常陽」炉心燃料集合体の製造実績をまとめたものである。

---

\*1 プルトニウム燃料センター 技術部

\*2 プルトニウム燃料センター 技術部 管理課

The report of the fuel fabrication record for Experimental Fast Reactor "JOYO"  
(Set of Data)

Naomi Hayashi \*1  
Katsumi Yanagibashi \*2

Abstract

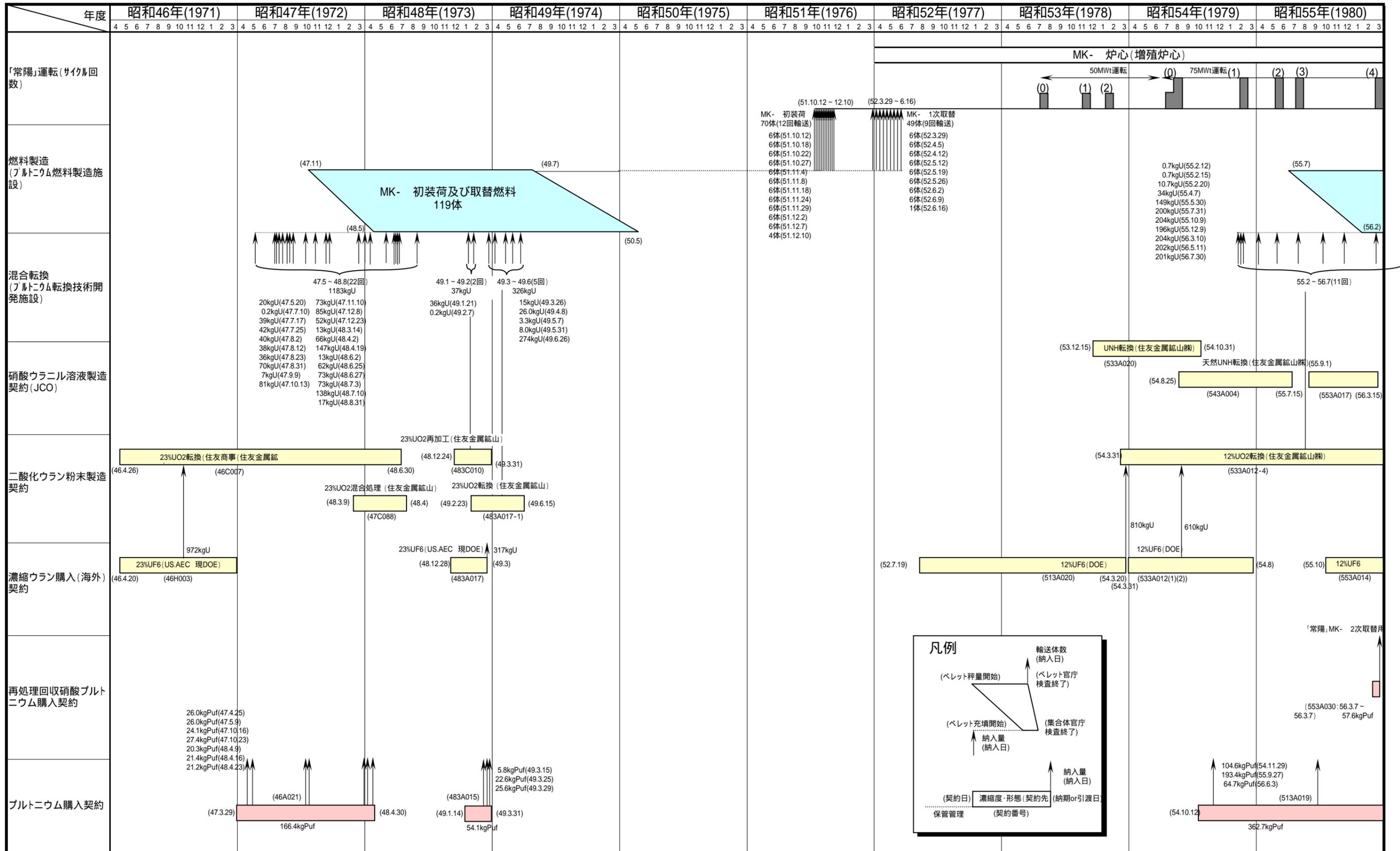
Japan Nuclear Cycle Development Institute (the old name; Power Reactor and Nuclear fuel Development Cooperation) has fabricated the MOX fuel assemblies for Experimental Fast Reactor "JOYO" since 1972. This report summarizes the fabrication record.

---

\*1 Technical Administration Division, Plutonium Fuel Center, Tokai Works

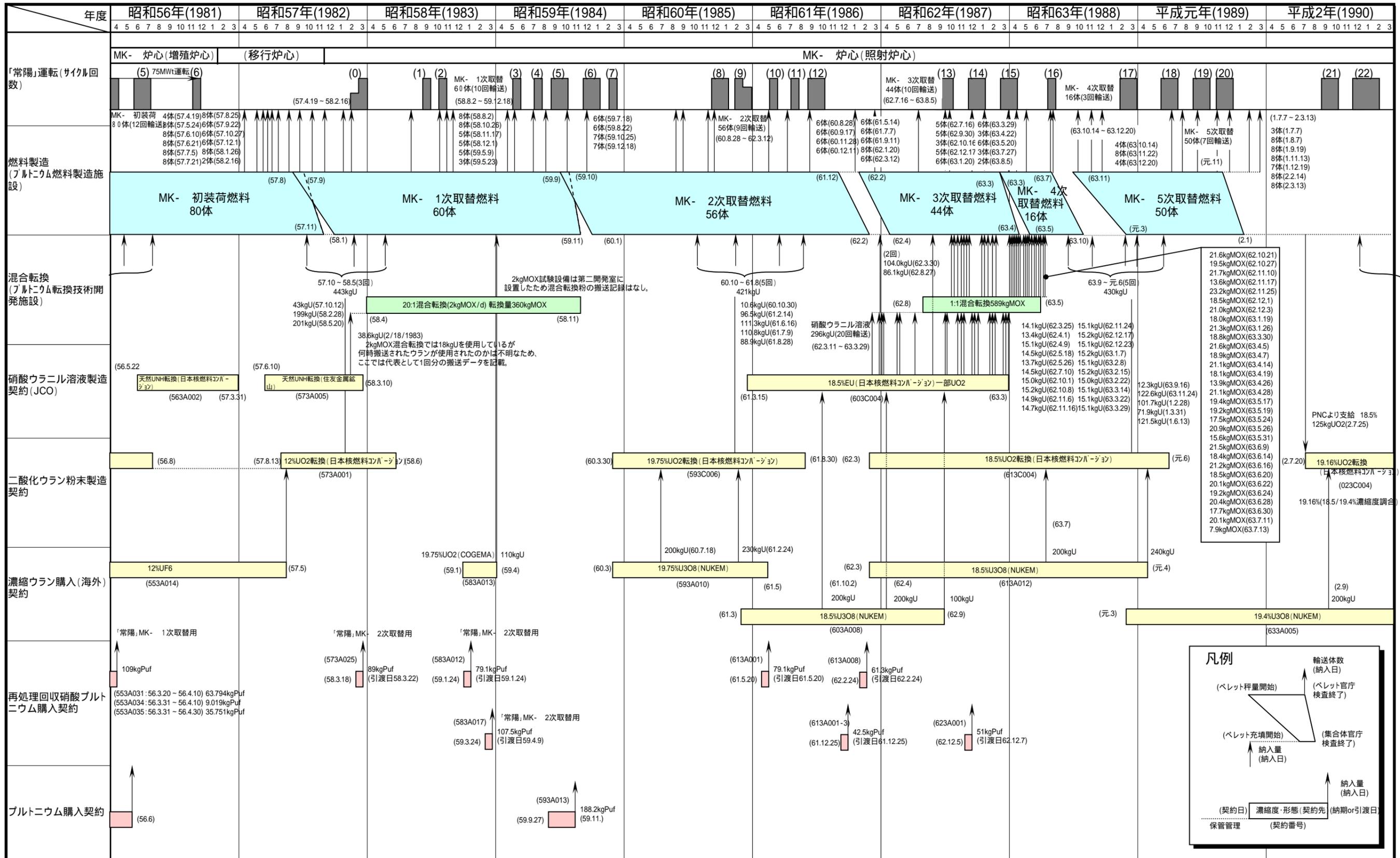
\*2 Co-ordination Section, Technical Administration Division, Plutonium Fuel Center,  
Tokai Works

「常陽」燃料製造に係わる実績図(その1)



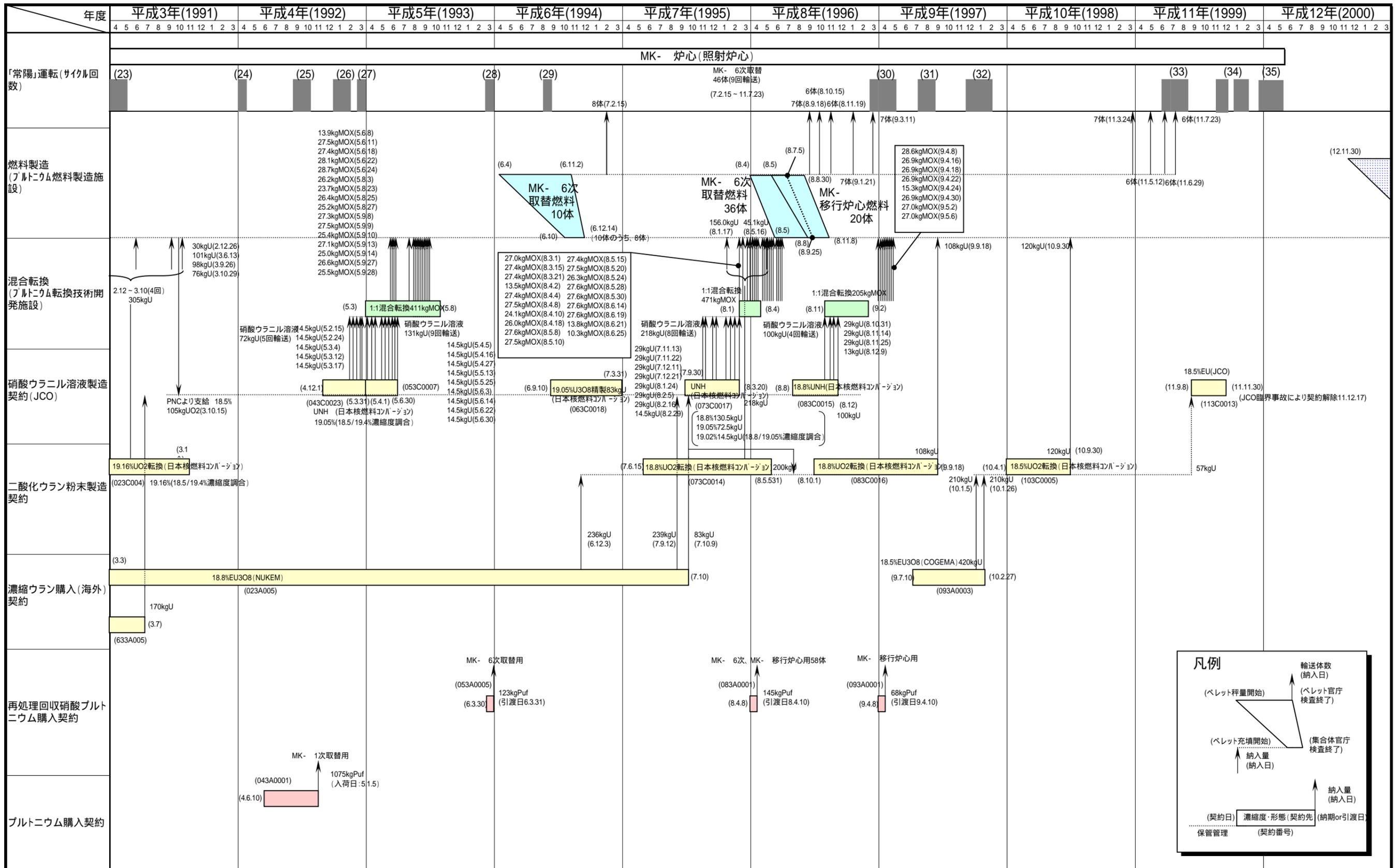
注)本資料はサイクル機構に現存する資料をとりまとめたものですが、正確性に欠けている場合もあります。

「常陽」燃料製造に係わる実績図(その2)



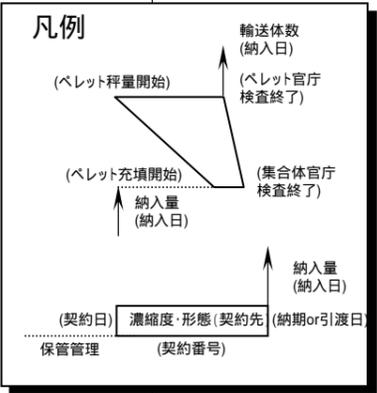
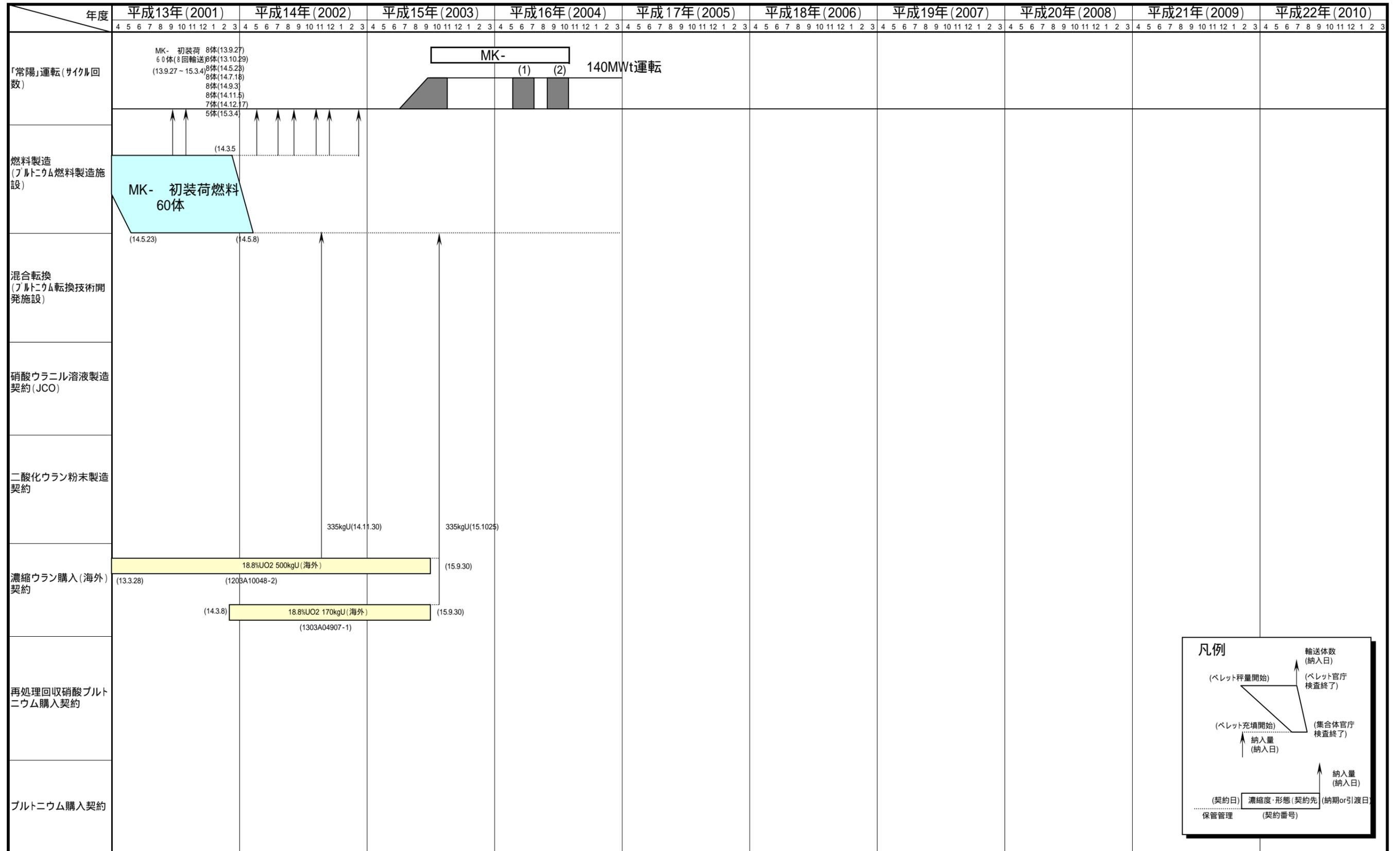
注)本資料はサイクル機構に現存する資料をとりまとめたものですが、正確性に欠けている場合もあります。

「常陽」燃料製造に係わる実績図(その3)



注)本資料はサイクル機構に現存する資料をとりまとめたものですが、正確性に欠けている場合もあります。

「常陽」燃料製造に係わる実績図(その4)



注) 本資料はサイクル機構に現存する資料をとりまとめたものですが、正確性に欠けている場合もあります。